

おたより まなびチャイルド



平素より「まなびチャイルド」にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

本通信では、10月～12月の学びの経過と、1月～3月の目標（小学校への接続を含む）をお伝えします。

10月～12月のまなびの経過

年中クラス

- 斜め線を含む点図形や積み木を動かすことにも慣れ、数の同数発見や「5」の構成理解も深まってきました。一方で「～より」の理解には個人差が見られるため、3学期も丁寧に指導していきます。
- 年明けに**次年度継続確認のお手紙を配布**します。**回答締切は1月31日**です。引き続き、楽しく学習することへの興味・関心を抱いて欲しいと願っています。

年長クラス

- 2学期は難易度の高い数字パズルやスキャンプリントなど、思考力を問う課題にも意欲的に取り組めるようになりました。加えて、時計の読み方や音読にも前向きに取り組む姿が見られました。

年中クラス：1月～3月の目標

認知的な力：

- 指定された数の積み木を動かして形を作る／隠れ積み木（見えない部分を推測）
- 数字の読み書き
- 「～より」の言葉の理解～より多い／少ない・同数発見で数量感覚を定着
- 数の構成と分配（等分）

小学校へのつながり：

- 作図や再現の経験→図形認識と手順理解（図形・工作の基盤）
- 数量関係の言い換え→1年生の加減法の土台と割り算の概念

おうちの応援：

- 見本を見てブロックで“同じ形を再現”／階段や買い物で“1多い・1少ない”クイズの実施

年長クラス：1月～3月の目標

認知的な力：

- 小学校に向けて大好きな音読の最終仕上げ自信を持って小学校へ進学しよう
- ひらがなの正しい読み書きと表現
- スキャンプリント（情報の取捨選択・根拠づけ）で筋道立てての解答
- 数字パズルの段階的レベルアップ、等分、時計（～45分）の運用力強化

小学校へのつながり：

- 音読→国語の発表・聞く態度／スキャン→説明・文章題への見通し
- 等分・時計→算数の“等分”“時刻と時間”的理解に直結

おうちの応援：

- “1分音読”を毎日（聞き手はうなずき+1言ほめ）
- 生活の中で“15分後は何時？”“半分ずつ分けると？”の会話

次回お知らせは新年度号（4月頃）を予定しています。卒園・進級までの残り期間、より多くの経験を積み、自信をもって次のステージへ進めるよう、引き続きサポートしてまいります。